

11 むり込み防止座金 PW12(105×145)/PW12(120×160)

梁受け金物(梁・大引き・根太)

垂木止め金物

基礎金物(アソビ基礎・ベシ・鋼製・柱礎)

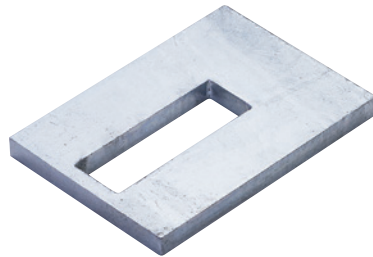
接合金物(ボルト・座金)

化粧金物

2×4用接合金物

断熱材受け金物

工具

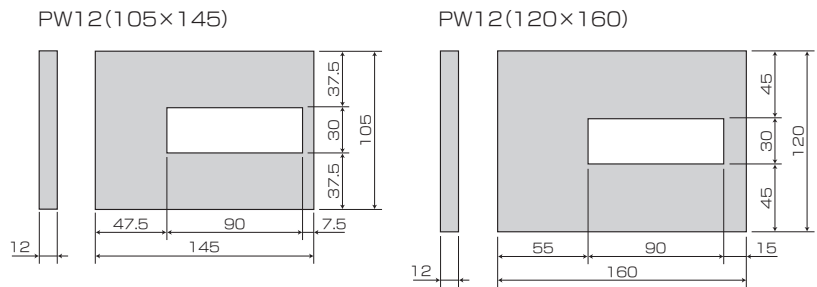


PW12(105×145)

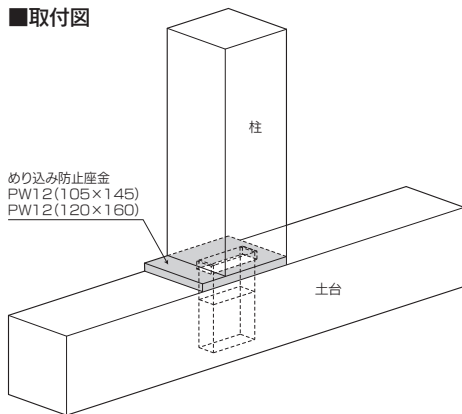


PW12(120×160)

■寸法図



■取付図



むり込み防止座金の許容めり込み耐力(単位:kN)

樹種と部材	PW12(105×145)				PW12(120×160)				
	長期		短期		長期		短期		
	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	積雪時	積雪時以外	
※1 ベイマツ類	土台	56.16	74.88	74.05	98.73				
	その他	53.54	41.18	59.90	74.88	70.59	54.30	78.98	98.73
※2 ヒノキ類	土台	48.67	64.90	64.17	85.57				
	その他	46.40	35.69	51.92	64.90	61.18	47.06	68.45	85.57
※3 スギ類	土台	37.44	49.92	49.37	65.82				
	その他	35.69	27.46	39.94	49.92	47.06	36.20	52.66	65.82

※耐力の算出方法は、(公財)日本住宅・木材技術センター発行「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」による。
 ※1 ベイマツ類: ベイマツ、クロマツ、アカマツ、カラマツ、ツガ、リュウキュウマツ
 ※2 ヒノキ類: ヒノキ、ベイツガ、ペイヒ、ヒバ、モミ、アスナロ
 ※3 スギ類: スギ、ベイスギ、トドマツ、エゾマツ、ベニマツ、スプルース
 これらの樹種分類は、密度ベースで整理した(一社)日本建築学会基準の趣旨を援用して整理している。

用途・特徴

1. 柱脚部のめり込み防止用座金です。

使用方法

- PW12(105×145)
1. 柱105mm×105mmに対し、土台幅105mm以上に使用します。
- PW12(120×160)
1. 柱120mm×120mmに対し、土台幅120mm以上に使用します。

商品名	めり込み防止座金 PW12(105×145)/PW12(120×160)
承認	(公財)日本住宅・木材技術センター/Zマーク表示金物(承認番号:Z24-1)
材質	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼板 SS400
表面処理	JIS H 8641 溶融亜鉛めっき HDZT49
入数	各6枚/ケース